

平成30年度 とよたシニアアカデミー専門講座 <子どもの育ちサポート 編>

<目的>現代の社会を取り巻く情勢・社会課題を学び、市民活動や地域活動の実践等を通じて、実際に活動を始めるきっかけをつくる短期講座を実施する。								
対象と人数：社会や地域のために何かをしたいと思っている市内在住のシニア世代 20名程度 PR:9月1日号広報とよた 申込み日 9月5日（水）から								
開催日：10月8日（月）～11月16日（金）までの全8回 90分（休憩等含む）								
時間：10：30～12：00 または 13：30～15：00 参加費：2,000円（全8回通し）								
目標				講座のねらい				
①	社会・地域課題を専門的に学ぶ：成果目標 20名			現状を把握し、課題意識を持つ				
②	市民活動・地域活動の情報を知る：成果目標 20名			市民活動・地域活動の実態を把握することで、自身でできることを考える				
③	市民活動に参加する：成果目標 20名			市民活動・地域活動に参加することで、活動の実態を知る				
④	市民活動を始める：効果目標 活動参加10名			全講座終了後に市民活動・地域活動に参加する				
回	日付	受講形態	内容	目標の区分				備考（講師等）
				①	②	③	④	
1	10/8	講義	○子どもをとりまく環境とそれにかかる現状と課題（育ちの現状、社会的背景、環境の変化等）	○				講師：愛知教育大学副学長 大村 恵 氏
2	10/11	講義	○課題を抱える子どもたちの現状と関わり方①（ADHD、自閉症スペクトラム、学習障害 知的障害 等）	○				講師：特別支援教育アドバイザー 高村 葉子 氏
3	10/15	講義	○課題を抱える子どもたちの現状と関わり方②（虐待、経済貧困、育児放棄 等）	○				講師：NPO法人 日本子ども支援協会 代表理事 岩朝 しのぶ 氏
4	10/18	講義	○子ども食堂、学習支援、子どもの居場所づくり等の地域で子どもを支える意義について	○	○			講師：豊田市役所 福祉総合相談課 國長 稚佳子 氏
5	10/22	事例紹介	○行政等が行っている支援メニューを知る（各20分程度） ・地域学校共働本部の取組（学校教育課） ・地域子ども居場所づくり事業の取組（次世代育成課）	○	○			講師：各所管課職員
6	10/29 ～ 11/15 のうち 2日間程度	実習	○活動見学・体験（インターン形式） 第4・5回の講義で紹介した活動・市民活動センター登録団体の中で、見学・体験が可能などころへ行き、実際に活動に参加する。この経験により、自分にとって活動をより現実的なものにする。			○		講師：各見学先
7		実習	○活動見学・体験（インターン形式） 第4・5回の講義で紹介した活動・市民活動センター登録団体の中で、見学・体験が可能などころへ行き、実際に活動に参加する。この経験により、自分にとって活動をより現実的なものにする。			○		講師：各見学先
8	11/16	ふりかえり	○自分にできることは何かを考える ○今後に向けて、修了書の交付		○		○	講師：愛知教育大学副学長 大村 恵 氏

その他

- ・講座終了後は、進路相談を行い参加者が希望する市民活動団体・行政が行うボランティア登録等があればマッチングをしていく。
- ・講座受講生には、修了書を交付する。